

事業番号	事務事業名	富公民館臨時管理費			所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06279	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり			係名	生涯学習係	担当者・シート作成者
	施策名	32	生涯学習の推進			根拠法令等	鏡野町立公民館設置条例、鏡野町立公民館管理規則	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し		
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	雨どい修繕に係る業務委託	雨どいの修繕が必要となつたため。
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 地区住民	ア 地区住民人口	人	見込 実績			560 551		
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 生涯学習に参加できる場所を提供する	ア 自主講座団体数	団体	目標 実績 達成率			13 12 92.3%		
イ 快適な施設利用をしてもらう	イ 自主講座利用者数	人	目標 実績 達成率			1,300 1,234 94.9%		#DIV/0!
ウ	ウ 主催講座利用者数	人	目標 実績 達成率			1,000 1,274 127.4%		#DIV/0!
③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 改修工事	ア 改修箇所数	箇所	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ			目標 実績 達成率					
ウ			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	06	目	02	大事業	中事業	予算上の事業名				事業番号
	一般会計		教育費	<th>社会教育費</th> <td><th>公民館費</th><td>01</td><td>72</td><td></td><td data-cs="4" data-kind="parent">富公民館臨時管理費</td><td data-kind="ghost"></td><td data-kind="ghost"></td><td data-kind="ghost"></td><td>06279</td></td>	社会教育費	<th>公民館費</th> <td>01</td> <td>72</td> <td></td> <td data-cs="4" data-kind="parent">富公民館臨時管理費</td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td data-kind="ghost"></td> <td>06279</td>	公民館費	01	72		富公民館臨時管理費				06279
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町 債							町 債								
その他特財							その他特財								
一般財源			1,628			1,628	一般財源				1,628				1,628
合計	0	0	1,628	0	0	1,628	合計(A)	0	0	1,628	0	0	1,628	1,628	
財源名称						従事正職員人数				1				1	
						延べ業務事務時間				20				20	
						人件費計(千円)(B)	0	0	67	0	0	0	67		
	最終予算額 1,628 千円			予算執行率	100.0%	トータルコスト(A+B)				1,695			1,695		
主な 支出事業内容 (予 算)		工事請負費				1,628 千円	主な 支出事業内容 (決 算)	工事請負費				1,628 千円			

事業番号	06279	事務事業名	富公民館臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	-----------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか?開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

雨どいの老朽化による不具合は以前よりあったが、足場を組む必要があるため小規模な修繕は行っていなかった。

②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯

施設設備の改善は、小規模なものは随時行っている。

③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?

雨どいの老朽化は修繕するよう意見があった。

5. 事業評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか?意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明	町有施設の整備であり、施設体系に結びついている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている		
②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか?税金を投入して行うべき事業か?住民や地域民間等に任せることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である			町有施設である地区公民館の修繕工事事業であることから、町が行うことは妥当である。
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 適切である			地域住民の利用機会の利便向上につながるものであり、妥当である。
④成果の向上余地(成果向上の余地はないか?成果を向上させる有効な手段はないか?何が原因で成果が向上しないのか?)			
<input type="checkbox"/> 向上余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している			この事業により施設維持ができた。
⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は?目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)			
<input type="checkbox"/> 影響がない			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある			設備の維持修繕は不可欠であり、現状のままでは施設の老朽化を加速させる。
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない			既存し施設の修繕で範囲は最小限に留めている。
⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			従来の構造を維持した工法を行っており、削減の余地はない。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			業務委託しており、業務時間の短縮を行っている。
⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか?受益者負担は公平・公正となっているか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある			理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			富地域住民全体が受益者となる事業であり、公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果			②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																				
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり			施設維持に必要な修繕事業ができた。																				
B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
③今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可			④担当課としての事業の方針																				
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了			<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">今後の改革改善案</td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	今後の改革改善案	コスト			削減	維持	増加	向上			成果	維持						低下		
今後の改革改善案	コスト																						
	削減	維持	増加																				
	向上																						
成果	維持																						
	低下																						
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題			(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																				